

鶏ひなふ化羽数(令和2年4月分)(概数)

(鶏ひなふ化羽数データ収集調査結果)

一般社団法人 日本種鶏孵卵協会
令和2年5月29日公表

1. 調査結果の概要

- (1)この調査結果は、(一社)日本種鶏孵卵協会会員ふ化場及び種鶏導入調査協力ふ化場を対象に、平成22年1月分から調査票を配布して実施したもので、このうち4月分の回答のあった88ふ化場(レイヤー27、ブロイラー65)を集計したものです。
- (2)令和2年4月分の全国(報告数値)の採卵用めすの出荷・え付け羽数は8,694千羽で、前年同月の8,636千羽に比べて0.7%増加した。
(参考)報告羽数を基に全国羽数を推計すると9,292千羽が見込まれる。
- (3)令和2年4月分の全国(報告数値)のブロイラー用ひなの出荷・え付け羽数は60,726千羽で、前年同月の61,302千羽に比べて0.9%減少した。
(参考)報告羽数を基に全国羽数を推計すると62,258千羽が見込まれる。
- (4)全国推定羽数について、別紙のとおり平成31年4月から令和2年4月の月別羽数推移を図表で表示した。
- (5)この調査結果は概数であり、今後修正することがあります。

2. 令和2年5月分以降の取扱いについて

この調査は、令和2年5月以降も毎月の実績をとりまとめて公表します。
引き続き、「鶏ひなふ化羽数調査票」へのご協力をよろしくお願い申し上げます。

鶏ひなふ化羽数(令和2年4月分)(概数)

1 全国のふ化羽数及び出荷羽数

単位:千羽

区 分	採卵用めす	ブ ロ イ ラ ー 用					種 鶏	
		計	鑑 別		無鑑別	その他	採卵用	ブロイラー用
			めす	おす				
ふ化羽数	330	911	
出荷羽数(注1)	8,694	60,726	4,549	4,549	51,268	144	392	
〃 種鶏めす						130	344	
平成31年4月	8,636	61,302	4,503	4,405	51,958	136	511	
〃 種鶏めす						123	458	
(対前年同月比%)	100.7%	99.1	101.0	103.3	98.7	105.9	76.7	
〃 種鶏めす						105.7	75.1	
(参考)								
全国推定値(注2)	9,292	62,258	

注1 ふ化羽数、出荷羽数は、報告のあった約100ふ化場の数値を集計したもので、全国合計値ではない。

注2 全国推定値は、出荷羽数に非調査ふ化場分を考慮した推定係数を乗じて求めた。

2 初生ひなの都道府県別え付け羽数

単位:千羽

都道府県	採卵用めす	ブロイラー用
計	8,694	60,726
北海道	86	3,187
青森	445	3,505
岩手	575	10,464
宮城	56	908
秋田	48	19
山形	5	291
福島	678	245
茨城	511	482
栃木	172	65
群馬	515	566
埼玉	480	—
千葉	504	829
東京	14	—
神奈川	7	4
新潟	522	510
富山	0	—
石川	66	—
福井	0	36
山梨	2	211
長野	33	188
岐阜	175	454
静岡	14	510
愛知	383	456
三重	233	124
滋賀	7	33
京都	70	260
大阪	2	—
兵庫	13	1,072
奈良	8	1
和歌山	6	82
鳥取	3	1,368
島根	28	271
岡山	830	1,315
広島	508	192
山口	143	584
徳島	1	1,167
香川	261	1,325
愛媛	123	371
高知	0	48
福岡	92	373
佐賀	7	1,481
長崎	61	1,247
熊本	53	1,544
大分	41	847
宮崎	304	12,086
鹿児島	534	11,700
沖縄	75	305

【統計表の見方】

- 統計表に用いた記号は、以下のとおり。
「-」:事実のないもの 「0」:単位に満たないもの 「…」:事実不詳などで表示を見合わせたもの
- ブロイラー用の「その他」とは、採卵用種のおす及び種鶏から肉用に仕向けられたもの。
- ふ化羽数の「…」は、出荷羽数と同数の報告値が含まれるので、表示を見合わせた。

図1 採卵用めすひな出荷羽数の推移(全国)

(万羽)

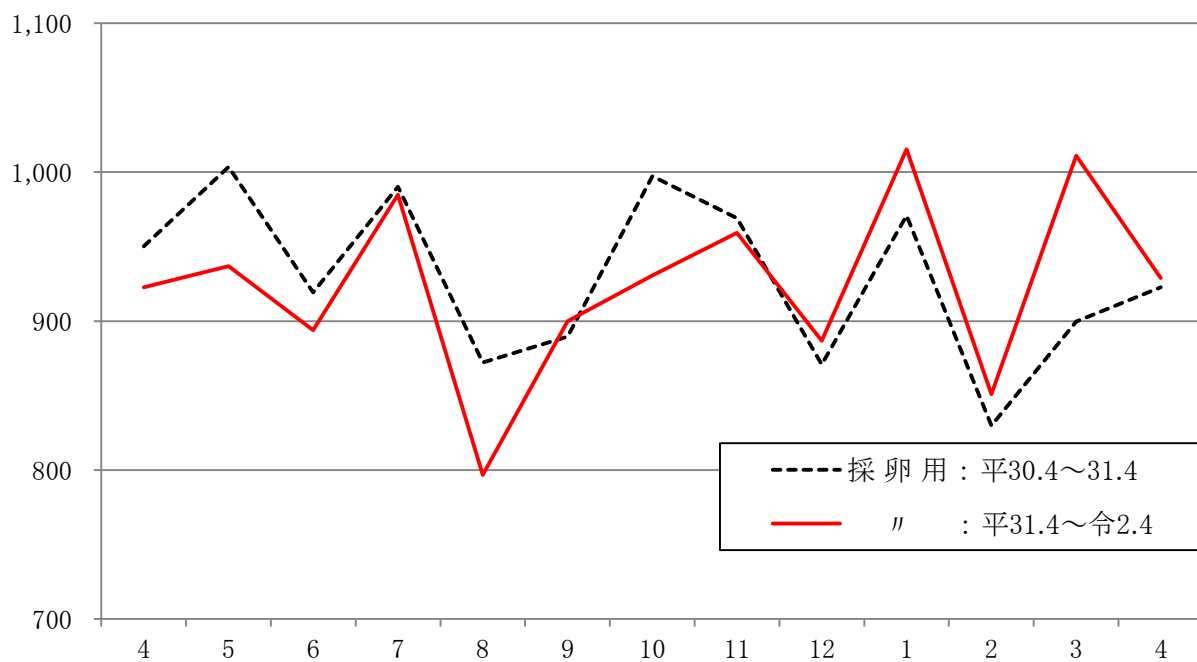


図2 ブロイラー用ひな出荷羽数の推移(全国)

(万羽)

